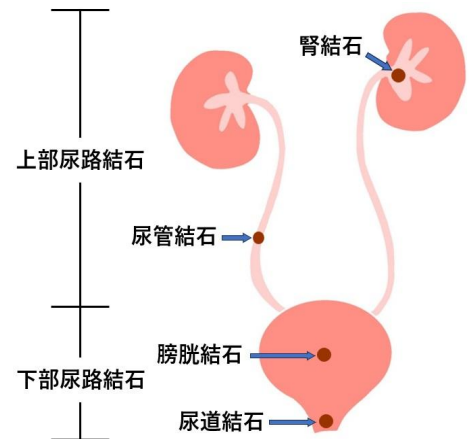


## 尿路結石の治療について

### ■ 尿路結石とは？

腎臓で生成された尿は、尿路（腎盂・尿管・膀胱・尿道）を通り排出されます。この尿路にできた結石を尿路結石といい、上部尿路結石（腎結石・尿管結石）と下部尿路結石（膀胱結石・尿道結石）に分けられます。上部尿路結石が尿路結石の約95%を占めます。

尿管結石の典型的な症状として、突然起こる激しい痛み（腹痛、腰背部痛）や血尿、吐き気、嘔吐などがあります。ただ、腎結石の場合、多くは自覚症状もなく、偶然に検診で見つかることも少なくありません。



### ■ 尿路結石の治療の実際

結石の大きさが小さい場合は、通常は保存的治療となります。保存的治療では、内服薬の服用を続けながら水分摂取量を増やすことで尿量を増やし、自然排石（尿と一緒に石を排出すること）を促します。痛みがある場合は、痛みを緩和するための薬を服用していただきます。自然排石が困難と判断された場合は、手術の適応となります。当院では経尿道的または経皮的腎瘻による結石碎石術（TUL、PNL、TAP/ECIRS※）を行っています。



※ TUL（経尿道的結石破碎術）を併用してPNL（経皮的腎・尿管碎石術）を同時に行う治療法。

### ● 経尿道的結石碎石術（TUL） — 尿管結石に対する低侵襲な内視鏡治療 —

今まで腎結石や尿路結石の第一選択は、ESWL（体外衝撃波結石破碎術）でしたが、最新の尿路結石症治療ガイドラインでは、TUL（経尿道的結石破碎術）やPNL（経皮的腎・尿管碎石術）も第一選択となりました。ESWLは結石を破碎するだけで、その後は自然排石するのを待つこととなりますが、TULは破碎効果が高く、破碎とともに鉗子で結石を摘出することができます。当院では最新尿管結石治療レーザーQuanta Lithoと軟性尿管鏡を使用し、中・下部尿管結石だけではなく、腎結石や上部尿管結石に対してもTULを施行し、結石の大きさによりPNLを併施しています。



最新尿管結石治療レーザー  
Quanta Litho